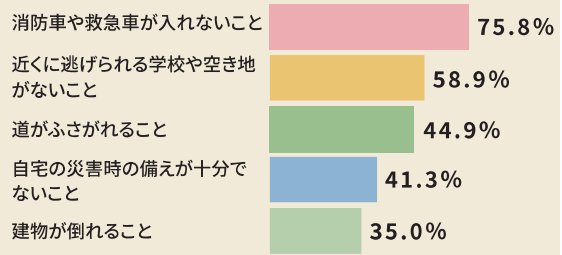


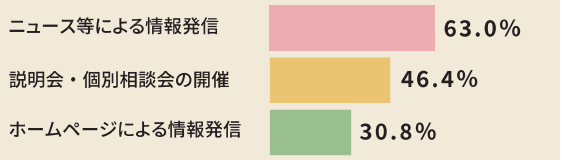
防災まちづくりニュース

大地震が起こった時に心配なこと (上位5つ)



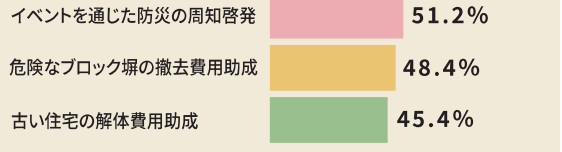
多くの方が、消防車などが入れないこと、逃げ場所や道路のことなどについて心配されていました。

防災まちづくりに関する助成等の情報を得るために練馬区に望む対応 (上位3つ)



ニュースのほか、説明会などによる情報提供への期待が高いことが分かりました。

防災まちづくり事業に期待している取組み (上位3つ)



イベントでの周知啓発や各種助成について、期待の声が多く寄せられました。

防災まちづくり Q & A

ここでは、ワークショップやアンケートを通して寄せられた主なご質問と、区の考え方等をご紹介します。



なぜ『防災まちづくり推進地区』に指定されたの？

燃えやすい建物の密度や空地の少なさ等の指標を検証した結果、防災性の向上に取り組む必要がある地区として指定しました。なお、指定期間は令和6年度までの5年間です。



「避難拠点」について教えてください。

大地震発生時の避難場所、防災活動の拠点として区立小中学校 98 校が指定されています。区や学校の職員と地域の方々とで運営され、水、食料などの備蓄があり、避難生活を支えます。居住地による避難先の指定はありません。



地域の防災性向上のための個人への支援制度は？

古い建物の除却、狭あい道路の拡幅、危険なブロック塀等の撤去等に対して助成や支援の制度があります。詳しくは、防災まちづくり課までお問い合わせください。



お問い合わせ先

練馬区 都市整備部 防災まちづくり課 防災まちづくり担当係 (本庁舎 15 階)
〒 176-8501 練馬区豊玉北 6 丁目 12 番 1 号
電話：03-5984-1303 FAX：03-5984-1225 E-mail：BOUMACHI@city.nerima.tokyo.jp

※このお知らせは「田柄地区」内にお住いのみなさまに配付するほか、土地・建物の所有者様に郵送（登記簿上の住所）させていただきます。「田柄地区」内で、お住いの住戸の所有者様が別にならっしゃる場合、お知らせが届いていない可能性があるため（登記簿上の住所以外にお住まいの場合等）、お手数ですが所有者様にもお知らせくださいますようお願いいたします。



「防災まちづくり事業」のホームページはこちら

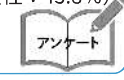
防災まちづくりアンケートの結果をお知らせします

昨年、地域の皆さまを対象に「防災まちづくりアンケート」を実施しました。アンケート結果を基に、12月に開催したワークショップ（下段参照）で意見交換を行うなど、防災まちづくりの取り組みへの参考となる貴重なご意見をいただくことができました。次ページ以降にて、集約した結果をご紹介します。

アンケートにご協力いただいた皆さま、まことにありがとうございました。

アンケートの概要

配布数：6510 票
回収数：1061 票 (男性：54.2% 女性：45.8%)
回収率：16.3%
実施期間：令和2年9月～10月



多くのご回答、まことにありがとうございました

防災まちづくりワークショップを開催しました

ニュース第2号にて、「防災まちづくりワークショップ」の参加者を募集したところ、多数のご応募をいただいたため、12月の会は午前と午後の2組に分けて開催しました。

当日は、防災まちづくりアンケートの集計結果の報告、参加者の皆さまとのグループワーク、参加者同士の情報共有など、闊達な意見交換が行われました。

ワークショップの概要

令和2年12月20日(日)
午前の部：9時30分～12時
田柄地域集会所
午後の部：14時～16時30分
田柄小学校



区から事業内容や地区の現況に関する説明を行いました。



住宅が密集している場所では、火災時の燃え広がりが懸念されます。



沿道のブロック塀や古い住宅への対応が必要との意見が出ました。

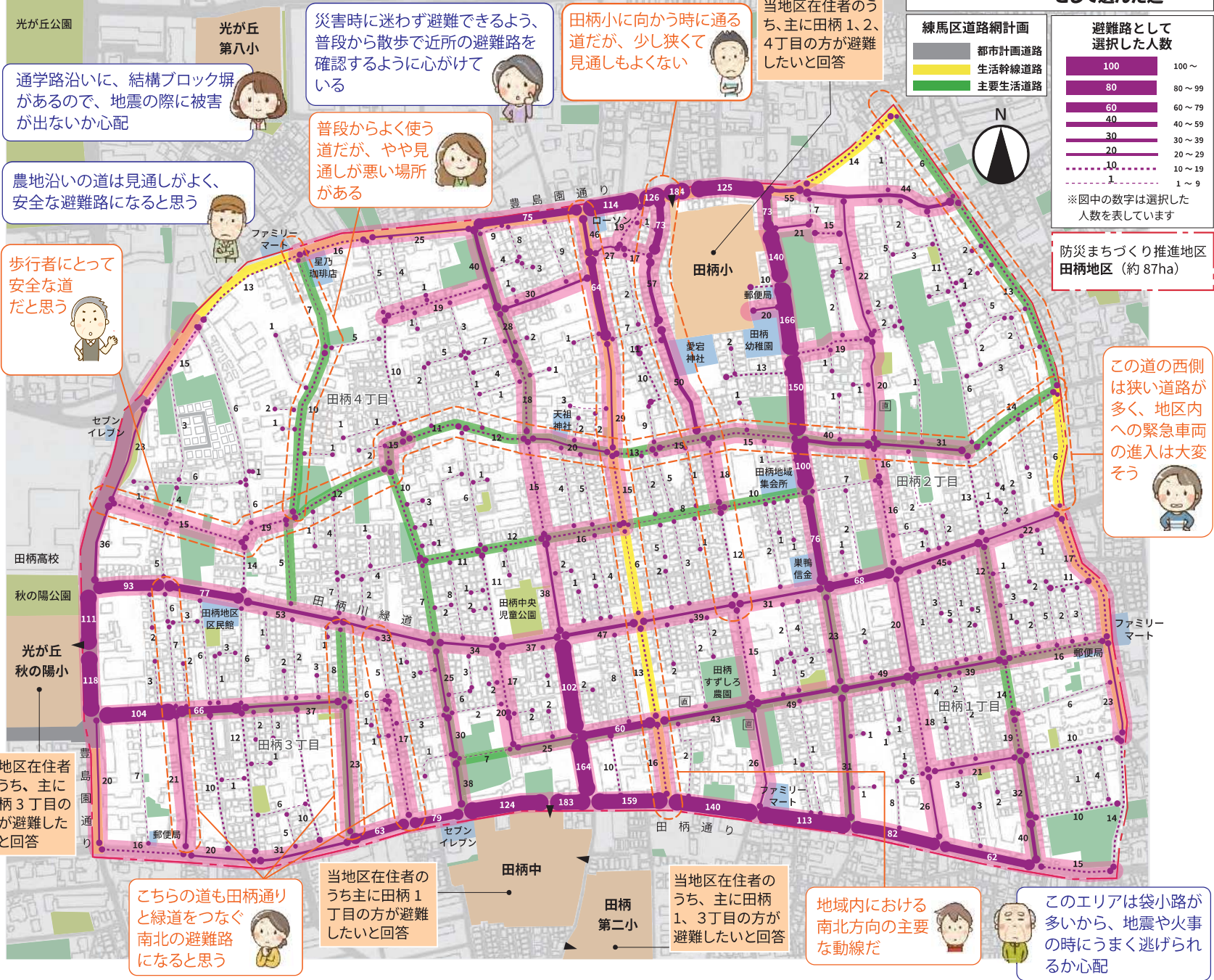


日ごろの近所づきあいや防災訓練の重要性について話し合いました。

アンケートの集計結果とワークショップで頂いたご意見を紹介します

みなさんが考える地域の避難路と課題がわかってきました!!

想定避難路と避難時の心配ごと



光が丘公園
光が丘第八小
通学路沿いに、結構ブロック塀があるので、地震の際に被害が出ないか心配

災害時に迷わず避難できるよう、普段から散歩で近所の避難路を確認するように心がけている

田柄小に向かう時に通る道だが、少し狭くて見通しもよくない

当地区在住者のうち、主に田柄1、2、4丁目の方が避難したいと回答

農地沿いの道は見通しがよく、安全な避難路になると思う

普段からよく使う道だが、やや見通しが悪い場所がある

歩行者にとって安全な道だと思う

15人以上が避難路として選んだ道

練馬区道路網計画
都市計画道路
生活幹線道路
主要生活道路

避難路として選択した人数	
100	100~
80	80~99
60	60~79
40	40~59
30	30~39
20	20~29
10	10~19
1	1~9

※図中の数字は選択した人数を表しています

防災まちづくり推進地区
田柄地区 (約87ha)

この道の西側は狭い道路が多く、区内への緊急車両の進入は大変そう

当地区在住者のうち、主に田柄3丁目の方が避難したいと回答

こちらの道も田柄通りと緑道をつなぐ南北の避難路になると思う

当地区在住者のうち主に田柄1丁目の方が避難したいと回答

当地区在住者のうち、主に田柄1、3丁目の方が避難したいと回答

地域内における南北方向の主要な動線だ

このエリアは袋小路が多いから、地震や火事の時にうまく逃げられるか心配

防災上の心配ごとなど

延焼

- 古い建物が密集している場所があるので、火災時の燃え広がりが心配
- 震災時の通電火災が心配だ
- 防火規制の導入に期待する

避難路

- 狭い道路が多いので、緊急車両が通れるか心配だ
- 近所には古くて倒れそうに見える塀があるので不安だ
- 一部で宅地内の樹木が道路上に突出して危ない
- 電柱が多く交通量もあるので歩きにくい

その他

- 災害時、近所と助け合うためには、日頃から顔が繋がっていることが大切だ
- 避難に関する情報がほしい
- 水路周辺の土地は低いので、水害への不安を感じている
- 点在する空家が防犯上心配だ

今回のアンケートやワークショップを通じていただいた情報やご意見を踏まえて、地域の避難路の指定を行っていきます。

指定した沿道で「逃げ遅れないまち」「燃え広がらないまち」の実現に向けた取り組みを進めていきます。

